

# 政治・経済（経営情報・国際関係・人文・現代教育学部）

（解答番号  ～  ）

〔I〕 次の日本国憲法の条文を読み、下の問い（問1～2）に答えよ。

第14条 すべて国民は、 に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、 されない。

2 〈略〉

3 〈略〉

第15条 公務員を選定し、及びこれを<sup>(a)</sup>罷免することは、国民固有の権利である。

2 すべて公務員は、 の  であつて、 の  ではない。

3 公務員の選挙については、成年者による  を保障する。

4 すべて選挙における  は、これを侵してはならない。選挙人は、その選択に関し公的にも私的にも責任を問はれない。

第16条 何人も、損害の救済、公務員の罷免、法律、命令又は規則の制定、廃止又は改正その他の事項に関し、平穩に<sup>(b)</sup>請願する権利を有し、何人も、かかる請願をしたためにいかなる  待遇も受けない。

第17条 何人も、公務員の  により、損害を受けたときは、法律の定めるところにより、国又は公共団体に、その賠償を求めることができる。

問1 文中の空欄  ～  に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

(ア) 法の上 (イ) 法の下 (ウ) 法の中 (エ) 法の前

(ア) 区別 (イ) 優遇 (ウ) 差別 (エ) 冷遇

(ア) 天皇 (イ) 全体 (ウ) 政府 (エ) 一部

- 4 (ア) 仕事人 (イ) 被用者 (ウ) 奉仕者 (エ) 労働者
- 5 (ア) 天皇 (イ) 全体 (ウ) 政府 (エ) 一部
- 6 (ア) 制限選挙 (イ) 総選挙 (ウ) 成人選挙 (エ) 普通選挙
- 7 (ア) 投票の価値 (イ) 投票の自由 (ウ) 投票の秘密 (エ) 投票の権利
- 8 (ア) 収賄行為 (イ) 無法行為 (ウ) 不法行為 (エ) 権限濫用

問2 下線部(a)罷免および(b)請願の読み方として正しいものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 9 (a) 罷免 (ア) のうめん (イ) ひめん (ウ) ほうめん (エ) はめん
- 10 (b) 請願 (ア) こんがん (イ) そうがん (ウ) しんがん (エ) せいがん

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下の問い（問1～5）に答えよ。

市場の価格メカニズムは、効率的な資源配分を達成するという点ですぐれた特質をもつのであるが、いくつかの場合には、市場が最適な資源配分に失敗する。これは [11] と呼ばれている。道路や消防などのような<sup>(a)</sup>公共財は、料金を支払わなくても利用できるため、民間部門で供給することは適当でない。料金を支払わなくても財・サービスを利用してしまふのは [12] といわれる。

経済活動の影響が、市場を通さずに、第三者に及ぶことがある。これは<sup>(b)</sup>外部効果といわれる。第三者への影響にはプラスの場合とマイナスの場合があり、それぞれ [13] , [14] と呼ばれる。

取引が対等に行われるためには、売り手と買い手の間に商品に関する情報が共有される必要がある。しかしある場合には、両者の間に大きな情報ギャップが存在する。これは [15] といわれ、この場合にも政府は情報開示を法律で義務づけたり、許認可を行うなどの介入が必要とされる。

市場が1つないし少数の企業によって支配されることもある。独占あるいは寡占のケースである。このようなケースでは、企業間の適正な競争が行われな可能性が生ずるため、政府による監視が行われる。日本では [16] 年に独占禁止法が定められ、<sup>(c)</sup>公正取引委員会が設置されている。1997年には、独占禁止法は規制緩和の流れの中で、<sup>(d)</sup>改正されている。

問1 文中の空欄 [11] ~ [16] に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)~(エ)のうちから一つずつ選べ。

- |      |             |           |              |           |
|------|-------------|-----------|--------------|-----------|
| [11] | (ア) 自由経済の欠陥 | (イ) 資源の浪費 | (ウ) 非効率性     | (エ) 市場の失敗 |
| [12] | (ア) フリーライダー | (イ) 非価格競争 | (ウ) フリーエントリー | (エ) 優待制度  |
| [13] | (ア) プラス財    | (イ) 外部経済  | (ウ) 対外援助     | (エ) ODA   |
| [14] | (ア) 公害      | (イ) 環境破壊  | (ウ) 外部不経済    | (エ) マイナス財 |
| [15] | (ア) 情報の非対称性 | (イ) 創業者利益 | (ウ) 情報エントロピー | (エ) 売り手市場 |
| [16] | (ア) 1947    | (イ) 1955  | (ウ) 1964     | (エ) 1970  |

問2 下線部(a)「公共財」の性質を備えているものとして最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 17 (ア) 公共交通 (イ) 外交 (ウ) 保険 (エ) 公営住宅

問3 下線部(b)に関して、第三者へプラスの影響をもたらす産業の供給量は、市場機構のもたらす供給量と比べた場合、どのようなのが社会的に好ましいか。最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 18 (ア) 少ない (イ) 同じ (ウ) どちらともいえない (エ) 多い

問4 下線部(c)「公正取引委員会」の構成委員の人数として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。ただし、委員長は除く。

- 19 (ア) 3人 (イ) 4人 (ウ) 5人 (エ) 6人

問5 下線部(d)に関して、1997年の独占禁止法改正において解禁されたものとして最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 20 (ア) 合理化カルテル (イ) 不況カルテル (ウ) M&A (エ) 持株会社

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下の問い（問1～5）に答えよ。

税には中央政府に納める<sup>(a)</sup> 国税と地方公共団体に納める<sup>(b)</sup> 地方税がある。また、税は納税者と税負担者が同じと考えられる直接税と、納税者と税負担者が異なると考えられる<sup>(c)</sup> 間接税に分けることもできる。直接税と間接税の比率は **21** といわれる。

日本では、戦前は間接税の比重が高かったが、 **22** 年のシャープ勧告により、直接税中心の税体系に改められた。その後 **23** 年に消費税が導入され、さらに **24** 年には消費税の税率が5%に改められた。海外の多くの国は日本より間接税の割合が高いが、 **25** は日本よりも間接税の割合が低い国である。

どのような税が望ましいかは、重要であるが難しい問題であり、<sup>(d)</sup> アダム・スミスを始め多くの人達がこの問題に取り組んできている。

問1 文中の空欄 **21** ～ **25** に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

**21** (ア) 間直比率 (イ) 間接税率 (ウ) 依存度 (エ) 直間比率

**22** (ア) 1947 (イ) 1949 (ウ) 1950 (エ) 1955

**23** (ア) 1985 (イ) 1987 (ウ) 1989 (エ) 1990

**24** (ア) 1995 (イ) 1997 (ウ) 2000 (エ) 2001

**25** (ア) イギリス (イ) フランス (ウ) ドイツ (エ) アメリカ

問2 下線部(a)「国税」に分類されていない税として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

**26** (ア) 相続税 (イ) 自動車税 (ウ) 酒税 (エ) 揮発油税

問3 下線部(b)「地方税」に分類されていない税として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

**27** (ア) 固定資産税 (イ) 不動産取得税 (ウ) 都市計画税 (エ) 印紙税

問4 下線部(c)「間接税」に分類されている税として最も適切なものを，次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 28 (ア) 相続税 (イ) 道府県民税 (ウ) 印紙税 (エ) 自動車税

問5 下線部(d)「アダム・スミス」の考えた租税原則に該当しないものを，次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- 29 (ア) 中立性 (イ) 公平性 (ウ) 明確性 (エ) 便宜性

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、文中の空欄 30 ～ 39 に入れるのに最も適当なものを、下のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

30 年に、1人の女性が一生の間に平均して何人の子どもを出産するかを示す 31 が1.25となった。この出生率が 32 を下回り続けると人口は減少していくが、現在出生率の回復は非常に厳しいと言われている。

その原因としては、個人の生活や仕事を優先することによる晩婚化や未婚率の上昇、働く女性の増加に比べて保育所などの育児施設の充実が追いつかないこと、子どもを持つことに対する人々の意識の変化などがある。

子どもの数が減少する一方で、急速に高齢化が進行している。日本では総人口に対する 33 歳以上の高齢者の割合が1994年に 34 %を超え、2020年には27%にも達すると予測されている。他の先進国と比べて、極めて短期間に高齢化が進行していることが、日本の特徴となっている。高齢化の要因としては、国民生活の向上や高齢者医療の進歩、 35 の整備などがあげられる。

少子化対策として、政府は1994年に 36 をつくって子育てと仕事を両立できるような社会のシステムを整えることにした。さらに 37 年には、少子化社会対策大綱を定めて社会全体で子どもを育てること、将来の親となる若者の自立を支援すること、家庭を大切にす職場環境づくりを進めることなどを総合的に行うことにしている。

高齢対策では、2000年に 38 をつくとともに、 39 年から介護保険制度の見直しを実施して、介護予防に力を入れた高齢者介護を充実させようとしている。この介護保険のサービスには、施設での介護と在宅介護があるが、在宅介護の利用者が増えている。

30 (ア) 1990 (イ) 1995 (ウ) 2000 (エ) 2005

31 (ア) 生産年齢人口 (イ) 合計特殊出生率 (ウ) 人口ピラミッド (エ) 老年人口

32 (ア) 1.1 (イ) 1.6 (ウ) 2.1 (エ) 2.6

33 (ア) 55 (イ) 60 (ウ) 65 (エ) 70

34 (ア) 8 (イ) 10 (ウ) 12 (エ) 14

35 (ア) 社会保障制度 (イ) ナショナル・ミニマム  
(ウ) 福祉国家 (エ) 救貧法

- 36 (ア) 少子化対策基本法 (イ) 社会保障法  
(ウ) エンゼルプラン (エ) 次世代育成支援対策推進法
- 37 (ア) 1998 (イ) 2000 (ウ) 2002 (エ) 2004
- 38 (ア) ゴールドプラン (イ) ゴールドプラン21  
(ウ) 年金保険 (エ) 社会保険制度
- 39 (ア) 1998 (イ) 2000 (ウ) 2003 (エ) 2005

〔V〕 次の文章を読み、下の問い（問1～3）に答えよ。

1つの [40] が、複数の人種や<sup>(a)</sup>多くの民族から構成されていることは普通のことである。それぞれの人種・民族は独自の言語・ [41] ・宗教などを持っており、その差異や [42] の格差が、場合によっては相互の反感や差別と結びついて、<sup>(b)</sup>人種・民族問題を発生させている。

人間の皮膚の色の違いなどにより政治的・経済的・社会的に差別することを [43] という。国際連合では、 [44] 年に [43] 撤廃条約を採択している。長い間、アパルトヘイトといわれる人種隔離政策をとってきた [45] は国際世論の圧力の前に、 [46] 年、その終結宣言を行い、のちの選挙で、アフリカ民族会議の過半数を制し、 [47] 年に同会議議長で黒人のマンデラが大統領に選出された。

問1 文中の空欄 [40] ～ [47] に入れるのに最も適当なものを、次のそれぞれの(ア)～(エ)のうちから一つずつ選べ。

- |      |           |           |          |          |
|------|-----------|-----------|----------|----------|
| [40] | (ア) 国家    | (イ) 都市    | (ウ) 村    | (エ) 町    |
| [41] | (ア) 文明    | (イ) 文化    | (ウ) 民俗   | (エ) 習慣   |
| [42] | (ア) 経営    | (イ) 賃金    | (ウ) 経済   | (エ) 文化   |
| [43] | (ア) 人種差別  | (イ) 文化差別  | (ウ) 民族差別 | (エ) 民俗差別 |
| [44] | (ア) 1950  | (イ) 1955  | (ウ) 1960 | (エ) 1965 |
| [45] | (ア) 南アフリカ | (イ) 南アメリカ | (ウ) ネパール | (エ) インド  |
| [46] | (ア) 1961  | (イ) 1971  | (ウ) 1981 | (エ) 1991 |
| [47] | (ア) 1964  | (イ) 1974  | (ウ) 1984 | (エ) 1994 |

問2 下線部(a)に関して、オーストラリアの先住民として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- |      |           |         |            |          |
|------|-----------|---------|------------|----------|
| [48] | (ア) ベトウィン | (イ) マオリ | (ウ) アボリジニー | (エ) カレン人 |
|------|-----------|---------|------------|----------|

問3 下線部(b)に関して、ラテンアメリカのインディオと白人との混血として最も適当なものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選べ。

- |      |          |          |           |            |
|------|----------|----------|-----------|------------|
| [49] | (ア) ムラート | (イ) メスチソ | (ウ) エスキモー | (エ) クロアチア人 |
|------|----------|----------|-----------|------------|